

やった方がよいこと・やらねばならないこと

いよいよ夏休みに入ります。みなさんは自分が「やらなければならないこと」をきちんと整理できていますか。模試やテストの振り返りをしていると、「やった方がよいこと」がたくさん見えてきますね。それをすべてこなすように計画を立てると時間が足りなくなってしまう！と嘆くことになります。大切なのは優先順位をつけることです。「やった方がよいこと」は「やらねばならないこと」とは違います。やった方がよいことなんて山のように出てきます。そんなものをいちいち考えていたらきりがありません。自分の希望の進路と自分の現状を比較した際に、やらねばならないことを冷静に見極めましょう。自分でできないなら面談で聞きましょう。理系選択者が夏休みに古文と漢文を必死になってやるのは正解ですか？文系選択者が理科基礎を必死になってやるのは正解ですか？正しい方向に十分な努力をして、目標に近づく夏休みにしましょう。〔野垣勝彦〕

7月・8月のおもなスケジュール		
7/18	金	夏期講習スタート
19・20		自習室開室（12:00～18:00）
26	土	【休 室】
27	日	自習室開室（12:00～18:00）
8/2・3	土	【休 室】
8	金	夏期学習イベント「小4～中2」 中3 絶対合格 36 合格①
9	土	中3 絶対合格 36 合格②
10	日	中3 絶対合格 36 合格③
11～17		【夏期休暇】
23	土	自習室開室（12:00～18:00）
24	日	中3 公開テスト「会場受験」 小4～中2 公開テスト
25・26		中1・中2 苦手攻略特訓
27・28		特進館アカデミー
29・30		自習室開室（13:30～22:00）
31	日	【完全休室】

※2学期授業開始は9/1(月)です。

かっこいい人

昔から「かっこいい人」にあこがれを抱く人は多いですね。そしてかっこよさの基準は時代によって異なります。不良やヤンキーがもてはやされた時代もあれば、長髪でクールな雰囲気注目された時代もありました。現代はどうでしょうか。多様化がすすみ、全体としてのかっこよさの基準は不確かなものになっている気がします。さらに、理想のかっこよさを求めるあまり、現実の存在に対しての期待をやめる人々も増えてきたようにも思います。それでもなお、人はかっこよさに憧れ続けています。憧れるというよりは囚われているのかもしれませんが。他者からどう見えるかを気にすることも大切ですが、もう少し自分自身と向き合ってもいいのかなとも思います。〔金子祐太〕

ショートバージョン



特進館学院授業 PV
リニューアルしました!!



フルバージョン

6月の“自習王”決定!

★中学生の部
中3 金高 弥那 **86.1** 時間
★高校生の部
高3 下村 奈都 **87.2** 時間

繰り返し触れることの大切さ

趣味でバンド活動をしています。曲を練習するときに、事前に曲を何周も聞くことで、より早く弾けるようになります。軽音部時代に気づいたかったなと思います。確かに、スーパーのBGMや電車の広告など、日常で何回も目に触れたり聞いたりするものは頭に残りやすいですね。その理論で考えると、英単語などの覚えたい言葉はトイレに貼った方が良いです！日常的に目にするので！〔安本 千咲〕

8月分
学費の振替

7月28日(月)
今月の振替分は8月分学費として、夏期講習費のご請求となります。受講日が各クラスで異なりますので、お配りしております日程表にて再度ご確認ください。

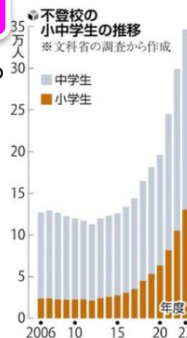
不登校急増…私たちにできること

ここ数年、不登校生が急増しています。高校生は全体の10%を超え、小中学生も既に全体の7%以上が不登校となり、この数は毎年2ケタ%増で推移しているのが現実。今やほとんどの学校内に不登校生専用の教室があるそうです。では、なぜこのような状況になってしまったのか？

その一番の原因に、「周囲の大人の心の豊かさの欠如」が挙げられます。現代人の最大の弱みはコミュニケーション不足（下手）です。ご近所付き合いはしない、気の合う人とはしか会食しない、恋愛も苦手…など、人と人との交流に消極的な人間が増えていることは確かです。そんな心貧しい大人たちに起因して、社会に適応できない子どもたちが生まれていくのではないのでしょうか？

ある意味、人付き合いは煩わしくて面倒なものかもしれませんが、でも、そのことで新しい考えを学んで自ら成長し、豊かな心が育まれます。慣れない人との会食はしんどい（私は思いませんが）けれど、新たな発見を得られます。コミュニケーションを重視して、大人が変わらなければ、未来へ羽ばたく子どもたちを変えることはできないと感じています。

私たちは、不登校の子どもたちや大人たちの少しでも力となるため、まもなく2つの取り組みを行います。まずは子どもたちのための…。どうかご期待ください！〔北村昌弘〕



代表北村の独り言…

期末テストの提出用間違い直しノートチェックで感じることは、それは点数が低い生徒ほど文字が薄い。これは長年の定番です。身に覚えのある諸君は、今スグシャーペンの芯を替えるべし！

編集
後記

二十四節気の大暑にあたるこの時期、まさに夏本番！という感じがします。暑さに加えて、夏休みで子どもたちが家にいる時間が長くなることで、ますます体力を消耗する気がします。『土用の丑』にちなんで、うなぎを食べたいところですが、最近は価格高騰でうなぎも超高級品に…。なかなか手が出ないのが悲しいところです。うなぎはアリでも、栄養のあるもの、好きなものを食べることで気分転換しつつ、お気に入りのひんやりグッズなども上手に取り入れて、なんとかこの夏を乗り切りたいと思います。